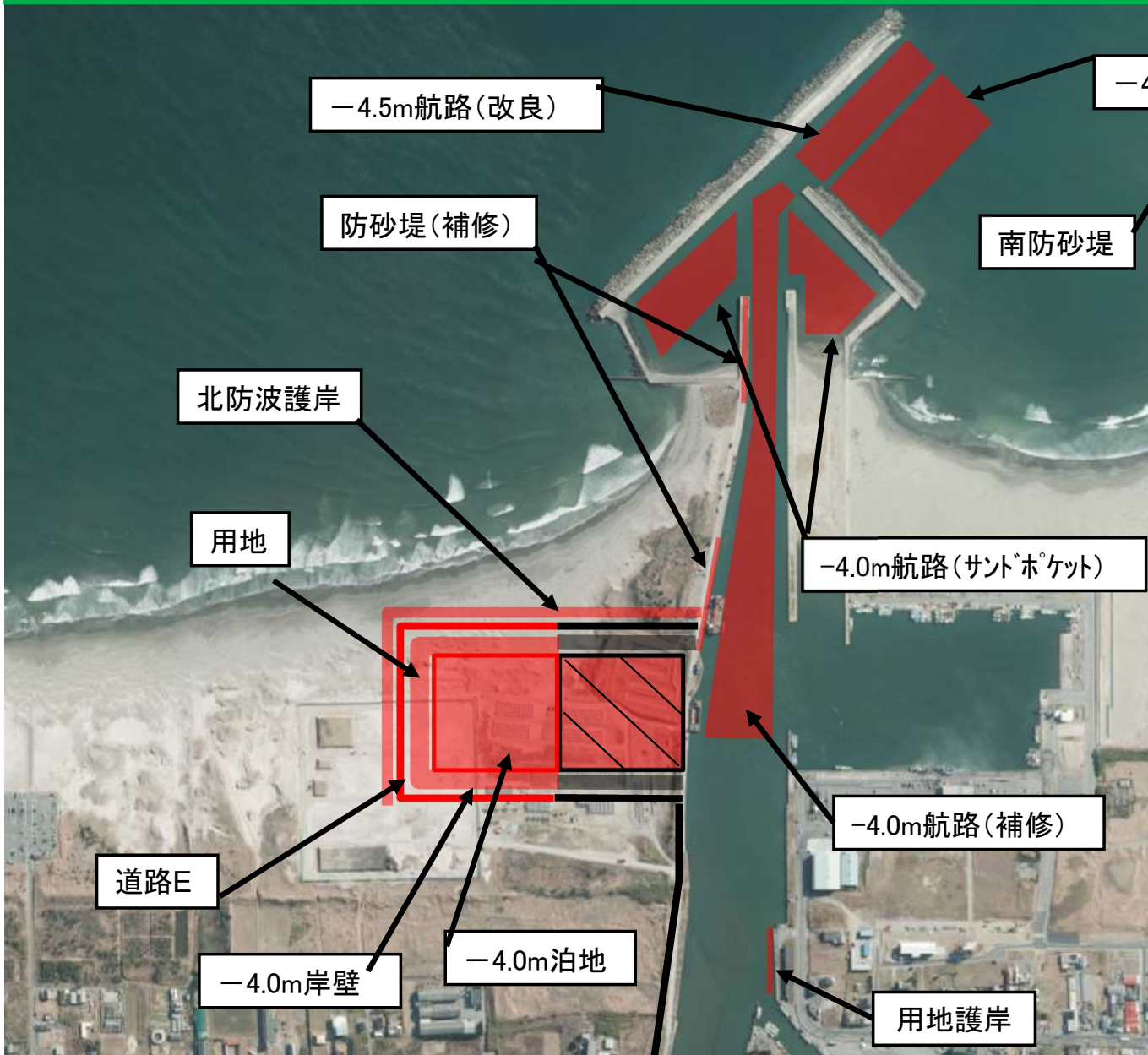


事業の目的

- ・ 航路の改良及びサンドポケットの整備により計画水深を維持し、漁船の航行時間の短縮等、効率的な漁業環境を構築する。
- ・ 他事業の機能補償により泊地移転を予定していることから、併せて、-4.0m岸壁・-4.0m泊地を整備することで、不足している操船水域の確保・多層係留の解消等を図り、安全な漁業環境を確保する。



○地区の概要

九十九里圏域の流通拠点である片貝漁港は、作田川の河口に位置し、沖合にイワシやサバ、アジ等の好漁場が形成されることから、中・小型まき網漁業の拠点漁港となっている。また、圏域内で唯一の避難港としての役割があり、荒天時には、近隣漁港の漁船避難を受け入れている。

○事業内容

- ・ 主な事業量
 - 4.0m泊地 37,500m²、-4.0m岸壁 650m、北防波護岸 500m、-4.5m航路(改良) 9,800m²、-4.5m航路(サンドポケット) 20,000m²、-4.0m航路(補修) 44,800m²、-4.0m航路(サンドポケット) 31,300m²、道路 312m、用地 1,655m²、用地護岸 112m、防砂堤(補修) 282m、南防砂堤(改良) 1式
- ・ 事業費 : 3,490百万円
- ・ 事業主体 : 千葉県
- ・ 事業期間 : 令和6年度～令和15年度